

めでいかすとる

Médicastre



「モリアオガエルの産卵」

鶴岡地区医師会 第96回定時総会

期 日：平成 24 年 6 月 1 日(金) 18：30～
場 所：ベルナール鶴岡

三浦議長：定刻となりましたので、鶴岡地区医師会第96回定時総会を開会いたします。最初に佐藤事務局長より資格確認をお願いいたします。

佐藤事務局長：それでは資格確認についてご報告いたします。会員総数186名、うち18時30分現在で出席されている方は26名、委任状を提出されている方は114名、以上合計140名となり総会の成立に必要な過半数の出席を満たしておりますので、本総会は成立いたします。

三浦議長：どうもありがとうございました。それでは会長挨拶に移ります。三原会長よろしくをお願いいたします。

三原会長：皆さんこんばんは。第96回定時総会にご出席いただき、ありがとうございます。本日は平成23年度の会務報告ならびに各事業の決算につき承認を求めるものであります。慎重な審議のうえご承認のほどをお願いいたします。私からは昨年度の各事業のポイントについてご説明させていただきます。

一般会計関連では、厚労省の在宅医療連携拠点事業を受託して拠点室「ほたる」を開設。在宅医療の伝達を目指し多方面における活動を行いました。今年度も継続事業となります。昨年度最大の特徴となりますが、健康管理センターを新築し、旧健康管理センターの1階に居宅系事業を集約しました。新センターにつきましては、震災の影響でオープンがずれ込んだり予算時の受診者が見込めなかったこと、CT肺がん検診が思うように伸びなかったことなど当初の予算はクリアできませんでしたが、未受診者リストを基に職員が受診奨励した結果、前年度に対し約3,000万円の増収となりました。女性のプライバシーに配慮したレディースフロアの開設など、より快適な

環境での健診が可能になったと評価しています。准看護学院事業では、教員育成のための講習を受講する場所がないことが課題となっておりましたが、24年度埼玉での講習会の受講が決定しました。居宅事業関係では、訪問看護事業が産休・育休・病休などがあり慢性的なマンパワー不足状態に陥っています。そのため実績が予算に届きませんでした。包括支援センターつくしは行政側からの要請もあり介護予防ケアマネジメント業務の多くをふきのとうなどに委託し、地域包括支援事業に集中することになりました。湯田川温泉リハビリテーション病院では、365日リハを10月から開始し、11月より休日リハビリ提供体制加算の施設基準を取得しました。荘内病院入院患者の受け皿となる回復期病院として地域医療に不可欠な存在になっていると認識しています。介護老人保健施設みずばしょうも計画を上回ることができました。また看取りへの取組みを開始し、昨年度は7名を看取りました。ユニット加算の資格が24年度の課題と認識しています。

以上、簡単に23年度の事業のポイントを説明させていただきました。それでは、各担当理事より詳細を説明いただきますので慎重なご審議、ご承認のほどよろしくお願いいたします。

三浦議長：どうもありがとうございました。続きまして議事録署名人の選出に移らせていただきます。時間の短縮を図るため、こちらから指名させていただきます。議事録署名人として真島吉也先生、鈴木伸男先生の両先生をお願いいたします。よろしくお願い致します。それでは平成23年度会務報告を小野総務担当理事よりお願いいたします。

小野理事：平成23年度の医師会の会務報告について説明させていただきます。お手元の資

料をご覧ください。会員数ですが平成23年度の新入会員は5名おられました。また、退会された方が2名おられました。この間4月に田宮長二先生、12月には高橋良士先生、戸田聖一先生がお亡くなりになっておられます。亡くなられた先生方に哀惜の意を表したいと存じます。議長よろしくお取り計らいのほどお願いいたします。

三浦議長：それでは全員ご起立願います。お亡くなりになられた田宮先生、高橋先生、戸田先生に哀悼の意を表し、黙祷を捧げたいと思います。黙祷。

～ 一 同 黙 祷 ～

黙祷をお解きください。引き続き小野理事よろしくお願いいたします。

小野理事：ありがとうございました。以上、平成24年3月31日現在の鶴岡地区医師会の会員数は189名でございます。次に会議関係のご報告をさせていただきます。23年度は5月に第94回定時総会、また24年3月に第95回定時総会が開催されました。特に3月の第95回定時総会では新公益法人への移行について25年4月1日に非営利型の一般社団法人へ移行する提案が了承されました。23年度は12回の定例理事会と2回の臨時理事会が行われております。資料の3～13ページに議事録が記載されておりますのでご参照ください。

事業報告について引き続き説明させていただきます。資料14ページになります。

総務関係での2号審査会兼機器選定委員会では、高額なものとして訪問入浴車の更新504万円、乳房読影装置2台1,173万円を導入しております。新公益法人への対応のために検討会を行いまして2月17日に医師会員への説明会を行っております。2年ぶりに新規開業医の先生方を対象にオリエンテーションを行っております。22年以降に入会・開業された先生方7名を対象に行いまして、4名の先生にご参加いただきました。また、昨年度から新しい人事考課が実施されております。今後の人材育成に期待できる制度と考えて進めております。

県の医師会関係では、9月3日に第24回の全国医師会共同利用施設総会を山形県医師会が担当として開催されております。当地区医師会からも湯田川温泉リハビリテーション病院よりシンポジストとして参加させていただき、新健康管理センターの紹介等も行っております。引き続き、医療連携・医療情報関係では新Net4U・ID-Linkの導入を進めておまして、24年度から活用が開始されております。委託事業ですが、庄内プロジェクトが22年度で委託期間が完了したことに伴いまして、その事業を引き継ぐために南庄内緩和ケア推進協議会が設立され、その一員として緩和医療を進める事業に協力してまいりました。先ほど会長よりお話がありました在宅医療拠点事業を受託いたしまして、拠点事業室「ほたる」を運営して連携強化を図っております。この事業を通じて庄内地区在宅歯科診療ネットワーク協議会が開かれており、歯科医師会の協力のもとに24年度から在宅訪問歯科診療が開始される運びになっております。

資料18ページの健康管理センター関係ですが、先ほどお話がありました新センターが運営されております。また、9月5日に新しい結核診断法でありますQFT検査について各方面の方よりご協力いただきまして会員向け説明会を開催いたしました。

三浦議長：どうもありがとうございました。会務報告についてどなたかご質問等ございませんでしょうか。では、次に議案に入ります。平成23年度決算承認の件について各担当理事の報告をお願いいたします。

小野理事、本田理事、斎藤慎理事、土田副会長、福原副会長、竹田理事、上野理事から原案により説明（略）

三浦議長：どうもありがとうございました。次に財務諸表について小野理事よりご報告をお願いいたします。

小野理事より説明（略）

三浦議長：どうもありがとうございました。それではこれまでの各収支計算書等の報告に

つきましての質問をお受けいたします。

齋藤壽一先生：個々ではなく医師会全体としてお答えいただきたいと思いますが、昨今の情勢から厚生年金基金の運用が非常に難しい状況になってきていると思います。厚生年金基金だよりでも加算部分の予定利率が 5.5% で計算されております。5.5% での資産運用は不可能と考えられます。加算分の医師会の抽出額はどのくらいになりますでしょうか。

小野理事：上乘せ部分のデータですが、平成 22 年度の加算分合計が 1,953 万円となります。

齋藤壽一先生：平成 23 年度のデータはありませんか。23 年度データも分れば教えていただきたいのですが。

小野理事：手元資料としては 22 年度分までしかいただいておりません。

齋藤壽一先生：もう一点ですが、現在加算分の積立不足額が 2 億円。前年度末で積立て不足はどれだけありますでしょうか。

小野理事：県からの報告では、23 年度不足額は 1 億 9,600 万円となっております。増減については伺っておりません。23 年度についても確定が 8 月になるとのことで推定額となっております。

齋藤壽一先生：分かりました。厚生年金基金だよりにもありますとおり、5.5% では運用は難しく、先行きが大変なことになると考えられます。このような状況に対して、医師会ではどのような方針で参加していくかをお伺いします。会員の中にも基金に入っている方が多いと思われれます。情報が年金だよりしかないため、詳しい話を総会等で聞くことができると我々も参考になると考えております。

小野理事：先ほどの報告に付け加えさせていただきます。県厚生年金基金よりいただいた資料によりますと、23 年度資金運用結果は 1.51% となり 5.5% には遠い数字となっております。ただ、21 年度は 16.19% となっており、この 3 年の平均では 5.44% となり 5.5% に近い状況です。設立以来の単純な平均では、2.6% でこれまで推移してきて

おります。

齋藤壽一先生：これからはどんどん不足していくと考えられます。やはり基金の中で大口である医師会等が声をかけて、将来も参加するのであれば維持可能なスタイルに持っていかなければならないと思います。あまり無頓着ではいけないと思いますし、ぜひ会員に情報を教えていただきたいと思います。今後、どのようになさる予定でしょうか。

三原会長：ご指摘ありがとうございます。この件については、中目前会長の時代より厚生年金基金にこれからどうしていくべきかをご相談しております。我々も懸念はしているところですが、仕組み等の情報が開示されることも含めて全容がつかめないという現状があります。先生のご指摘にありますように、今後きちんと精査しながら対応していきたいと考えております。現時点で、やめる、やめないというご回答はできません。このようなご意見を基金へ伝えながら、どのようにしていくかを考えていきたいと思っております。先生からも様々ご指導をいただければと思います。

三浦議長：よろしいでしょうか。他にご質問はございませんでしょうか。それでは監査報告について今立監事よろしくお願ひします。

今立監事：議案書の 48 ページになります。去る 5 月 14 日に平成 23 年度鶴岡地区医師会の一般会計そして 8 つの事業会計につきまして内部監査を行いました。3 名の監事により各会計の担当者と質疑応答が行われ、監査の問題がないことを確認いたしました。

三浦議長：どうもありがとうございました。それでは、平成 23 年度決算承認の件についてお諮りします。賛成の方は挙手をお願いいたします。

～ 挙 手 多 数 ～

平成 23 年度決算について承認されましたことを認めます。他の協議事項はございませんでしょうか。それでは、これをもちまして鶴岡地区医師会第 96 回定時総会を終了いたします。

(午後 7 時 50 分 閉会)

鶴岡地区医師会勉強会抄録

期 日：平成 24 年 6 月 18 日(月)
場 所：医師会 3 階 講堂

『 胸部・腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術 』

日本海総合病院 心臓血管外科

副院長 島 貫 隆 夫 先生

大動脈には高い圧力がかかっており、動脈硬化で弱くなった部分が大きく膨らんでくる病気が動脈瘤です。ほとんどが無症状ですが、破裂すると激しい背部痛、大出血を起こし突然死する恐ろしい病気です。

腹部大動脈瘤では、破裂すると致死率は 9 割に達しますが、破裂する前に手術できれば 95% 以上で救命できます。早期発見・早期治療の意義が高い疾患です。一般には開腹して人工血管に置き換える手術が行われますが、近年ステントグラフト(SG)内挿術という新しい術式が開発されました。SG術は1990年にアルゼンチンの医師 Parodi により考案された術式で、開腹せずに動脈瘤を治療する方法です。金属製のステントとグラフトを組み合わせ、鉛筆位の太さのカテーテルに装填し、これを大腿動脈から透視下に挿入します。所定の位置でSGを広げ大動脈に固定します。侵襲が小さいので数日で退院できます。欠点としては長期の成績がないことです。欧米でのSG対開腹手術の割付試験では、SG群で手術死亡率が小さく(SG群1.7%、開腹群4.8%)、SGの優位性が証明されています。

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術は EVAR といわれます。EVAR は一定の解剖学的条件を満たす必要があります、1) 中枢側ネックの直径が32mm以下で長さが15mm以上、2) 中枢側ネックに強い屈曲と壁在血栓がない、3) 外腸骨、総腸骨動脈に石灰化、狭窄がない、4) 両側に総腸骨動脈瘤がないことが一般的な適応基準です。SGでは、大動脈瘤は切除されず残りますが、破裂の危険性はなくなります。しかし特有の問題を引き起こすこともあり、そ

のひとつがエンドリークです。動脈瘤内への血液漏出のことで、適切な処置をしないと破裂の危険性が残ります。

現在使用できるデバイスは 4 種類あります。当院では EVAR を 88 例に実施しており、初期成功率は 100% で、単独症例の手術死亡率は 0% です。しかし 1 例にアクセストラブルがあり、人工血管置換で対処しました。

胸部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術は TEVAR と呼ばれます。当院では 40 例に実施しており、真性大動脈瘤 26 例、解離性大動脈瘤 14 例です。

近年、急性 B 型解離に対する TEVAR による entry closure の有効性が報告され、ガイドライン上推奨される第一選択治療となりつつあります。破裂や臓器虚血症例などの症例では積極的な TEVAR の導入へ、ULP の増大や大動脈径が 40mm 以上の破裂リスクが高い患者では、遠隔期の瘤化に対して TEVAR を検討される傾向にあります。

胸腹部大動脈瘤の手術では、対麻痺発生の問題が深刻であり、AdamKiewicz 動脈の同定、再建を行っています。しかしそれでも対麻痺の発生率は約 5～20% と高く、胸腹部大動脈瘤における大きな課題でした。しかし TEVAR における対麻痺の発生率は低く、肋間動脈を塞いでも側副血行路が脊髄灌流の重要な役割をはたしていることが解明されてきました。

今後は、さらに新しい Branched SG、Fenestrated SG などが開発され、さらにステントグラフト治療の適応が広がっていくことが期待されています。

期 日：平成 24 年 6 月 24 日(日)
場 所：日本海一円

平成 24 年度鶴岡地区医師会春季キス釣り大会

釣り同好会会長 佐藤 洋 司

平成 24 年度医師会春季キス釣り大会が、梅雨の合間の好天に恵まれた 6 月 24 日に開催されました。今年の海は、例年になく大量の雪解け水の影響で何時にもなく海底に泥を堆積させ、漁船による底引き漁の水揚げも激減している話もあったように思います。

今回はキスも同様に釣果が上がらないのではないかと危惧しておりましたが、過去の大会での大漁に比べれば、我々にも手の届きそうな数になってきたかなと思います。

(私自身は、周辺の人に言わせれば「鬼の攪乱」とのことですが、突然の発熱で数日間寝込んでしまい、釣り大会は残念ながら欠席してしまいました。会員の皆さんには多大なご迷惑をおかけして申し訳ありません。)

それでは結果を報告します。

(敬称略)

優 勝	宮崎 健志	キス 21 匹	外道賞	古和田 遼	16 匹
二 位	御橋 慶治	20 匹	五目賞	荒木 建多	5 種類
三 位	佐竹 清紀	8 匹	大物賞	佐竹 清紀	24cm
四 位	志藤圭位子	5 匹	珍魚賞	佐々木幸一	オニオコゼ
五 位	斎藤 一広	4 匹			

平成 24 年度キス釣り大会に参加して

宮崎 健志

平成 14 年度から医師会釣り大会に参加させて頂き 10 年程になりますが、今回初めて優勝することができ大変うれしく思っています。特に春のキス釣り大会においては、キスを釣るよりはフグなど他の魚を釣ることが多い状況が続きました。

当日は 2 時 30 分に起床し、家族には今回もあまり期待しないでくれと、上山の自宅を出発し、途中フィッシング庄内でイソメとジャリメを購入して、中浜に向かいました。中浜には 5 時 10 分頃に到着しましたが駐車する所がなく、その周辺を回りながらやっと 1 台分の場所がありやっと駐車することが出来ました。その頃にはもう 4～5 人程の釣り人が釣りをしていたので私も直ぐに準備に取り掛かり、5 時 30 分頃にはキス釣りを始めました。

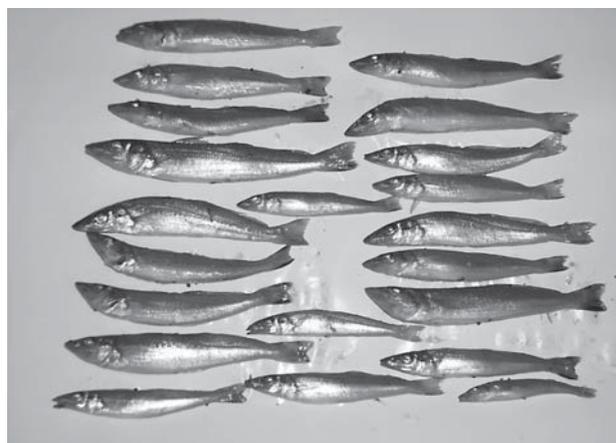
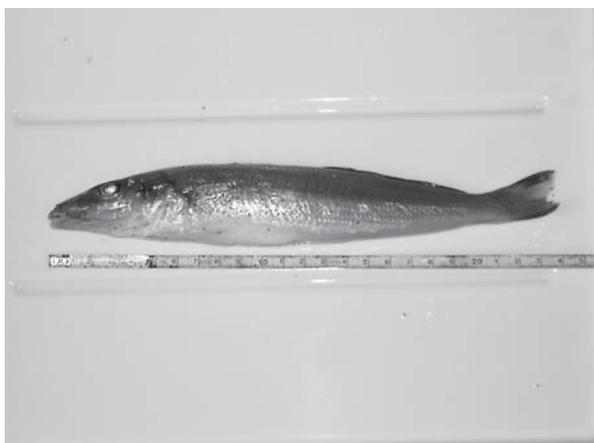
最初はなかなか釣れず餌ばかり取られる状況が続きました。昨年のようにまた釣れないのかと思っていたら、6 時 30 分頃 15～20cm のキスが一束で 2 匹釣れました。それから 8 時ころまで次々と釣れ、16 匹程になりました。しかもその中には 20cm 以上の大物も 2～3 匹いて、キスが餌を加え力

強く引き必死でリールを巻くという久しぶりの手応えに結構楽しめました。8時30分を過ぎるとばたと釣れなくなり、あきらめて場所を変えようと準備しているときにまたキスが釣れ始め、結局12時頃まで中浜で釣りを行いました。終わってみるとキス21匹も釣ることが出来て大変驚いています。

昨年、中浜でキス釣りをを行い、ほとんど釣れずフグばかり釣れて悔しい思いをしたので、今年のリベンジのつもりで中浜を選んだことがよかったらしく、他の場所ではみなさんが不調であったこともあり、思ってもいなかった優勝が転がり込んできてビックリしております。

今回の大会で思いがけない結果をいただくことが出来ましたことは、釣りの師匠であるS先生に感謝するとともに、この大会に参加されている皆様方とも楽しく釣りが出来たことに感謝いたします。

これからも、釣り大会には出来るだけ参加するようにしてまいります。



海外ゴルフ部合宿（ラスベガスと、大自然のグランドキャニオン）

福原医院 福原晶子

元々、観光目的の旅行は、あまり行ったことがありません。そうは見えないかもしれませんが、案外、人見知りで、知らない人と簡単に打ち解けられないので、ツアーに混じって旅行する、という選択肢がありません。一生に一度でいいから、ヴァチカンの「ピエタ」を見たいと思っているのですが、一緒にイタリアに行ってくれる人が見つからない限り、実現しそうもありません。

そんな私が、唯一、出かける所があります。趣味と言えるほど上手くないので、本当にお恥ずかしいのですが、下手の横好きのゴルフです。年末年始・GW・お盆休みに、「ゴルフ部合宿」と称して、各地に出かけています。大体、温泉をセットにして、2泊3日程度のものですが、年末年始はもう少し長い休暇が取り易いのと、ちょっとでも暖かい所に行こうということから、ここ数年、ラスベガスに遠征しています。



ラスベガスの街並み

ラスベガスというと、カジノ・ギャンブルの街というイメージがあるかもしれませんが、今は、それに加えて、何千室もの巨大ホテルが立ち並び、それだけでテーマパークのような街並みに、ショーなどのエンターテイメントや、広大なショッピングモールでの買い物。また、グランドキャニオンやモニュメントバレーなどの大自然を感じられる観光スポットへの経由地でもあり、また、忘れていけないのは、ゴルフ場が沢山あるゴルフ天国でもあるということです。

この年末年始の遠征を振り返ってみます。成田発のANA便を利用し、サンフランシスコ経

由で入ります。ロスアンゼルス経由かサンフランシスコ経由が一般的ですが、空港内の移動や乗り継ぎを考慮すると、サンフランシスコ経由が便利です。成田を夕方5時過ぎに出発し、ラスベガスに到着するのは午後2時頃です。



ただいま！ラスベガス

翌日から、3日間、日中はゴルフ三昧です。1日目は、リオ・セコという、周囲に豪邸が立ち並ぶコースで、以前、タイガー・ウッズのコーチをしていたブッチ・ハーモンのゴルフスクールもあります。コースレコードの64はウッズが出したもので、スコアカードには、64でラウンドした際のウッズのスコアが記されています。立派なお屋敷を眺めながら、楽しくも難しいラウンドでした。2日目は、キャスカタという、砂漠なのに大きな滝がある豪勢なコースで、一昨年ラウンドした際には、前の組が国会議員の亀井静香でした（ちなみに、彼もゴルフが好きらしく、毎年、正月にはいらしているようです）。



大きな滝があります

3 日目は、宿泊したウィンというホテルのゴルフコースで、私がラスベガスで一番好きなコースです。部屋の窓からその全景が見えるので、一見、箱庭のような小さなコースのように見えます。しかし、実際には、アップダウンもあり、コースを横切るクリークや、一度も超えたことがない大きな池越えのホールもあります。瓦礫のような砂漠のはずなのに、“どうやってこのようなコースを作ったのだろう”と、とても不思議です。



一番好きなウィンゴルフコース

ラスベガスは標高700mくらいに位置し、非常に乾燥しているため、ボールが良く飛び、芝の状態も良いので、とても上手くなったように錯覚します。今回の滞在中は、ずっと天気が良い（ほとんど雨は降りませんが）、日中の気温は20度以上になり、今までで一番快適でした。しかし、一昨年はとても寒く、日陰は氷が張り、フェアウェイも凍っていて、浮島のグリーンは何回打っても、ボールが止まらない状態で、うっかり薄着でゴルフをしたメンバーは、足が凍傷になりかけたほどでした。その年により、かなり気温は異なります。

夜のお楽しみは、まず到着した日は、セリーヌ・ディオンのショー（歌声が素晴らしかった!）。2 日目はスティーヴィー・ワンダーの年越しライブ後、各ホテルの屋上から上がる花火を見てハッピー・ニュー・イヤールと盛り上がります。

3 日目・4 日目は、シルク・ドゥ・ソレイユというカナダのサーカス団によるO（オウ）とミスティアの2本を鑑賞。その他にも、無料アトラクションのベラージオホテルの噴水ショーやミラージホテルの火山も見なくてははい

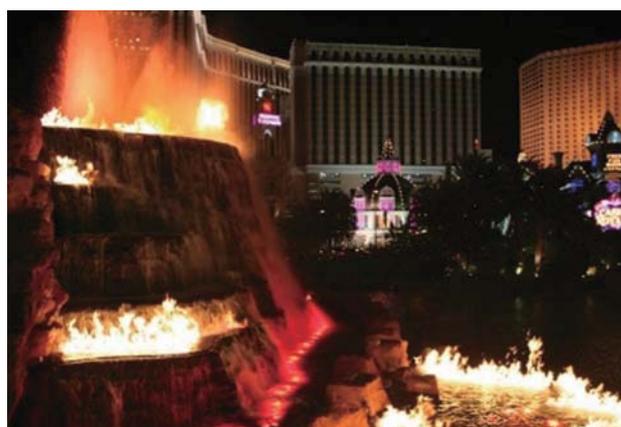
けません。それが終われば、やっぱりカジノでちょっぴりスロットを回したりルーレットを楽しんだり、時間がいくらあっても足りません。



ホテルの屋上からの花火で年越し



ベラージオ噴水ショー



ミラージ火山ショー

また、今回は行きませんでしたでしたが、初めて行く人がいる場合、必ず訪れるのがグランドキャニオンです。グランド・キャニオンは、標高2,000m級のコロラド高原が、コロラド川の浸食作用によって削りだされた、アリゾナ州に

ある峡谷です。断崖の深さは、平均約1,200m、長さは400km以上、幅 6 ～29kmに及び、最深地点は1,800mにもなる、巨大な地形です。その雄大さは日本ではなかなか見ることができないため、何度訪れても、自然の造形に感動してしまいます。

最終日は、時差ぼけ予防のため、徹夜状態で早朝の飛行機でサンフランシスコに向かいます。霧が出て、一時、空港が閉鎖になってしまい、危うく帰国便が遅れるところでしたが、何とか無事に飛んでくれ、機内でぐっすり眠って、午後成田に到着。その日の最終便で、鶴岡にたどり着きます。

始めは、旅行会社に頼んでいたのですが、最近では、全てインターネットで予約しています。ロストバゲージも一度経験し、個人旅行は何かあった時には困りますが、色々プランを立てるのも楽しみの一つです。この先、何回行けるかわかりませんが、もう少し、この合宿を続けたいと思います。



グランドキャニオン



プライベートコースのシャドークリークで

新入会員の紹介



氏 名：後 藤 真 一

生年月日：昭和45年10月19日

生まれた所・育った所：愛知県

勤務先・診療科名：鶴岡市立荘内病院 整形外科

出身校：新潟大学

趣味・特技：野球・スキー

鶴岡地区医師会会員の皆さんへ一言：佐藤慎二前主任医長の後に引き継いで主任医長になりました。整形外科は8人の大所帯ですが、時代の流れか新潟大学からの派遣は希望制となりました。当院は新潟から遠く、宿直も過酷です。そのため希望者がおらず、この状況では数年以内に引き上げとなりそうです。県外関連病院は徐々に引き上げ、現在県外への派遣は当院のみです。荘内病院自体、徐々に医師が減少し日本海総合病院の約半数で宿直はすでに崩壊しています。医師会の先生方のさらなる御支援をお願いします。



氏 名：伊 藤 竜

生年月日：昭和50年7月5日

生まれた所・育った所：新潟市

勤務先・診療科名：鶴岡市立荘内病院 呼吸器科

出身校：浜松医科大学

鶴岡地区医師会会員の皆さんへ一言：よろしくお願ひ致します。



氏 名：古 屋 紀 彦

生年月日：昭和44年12月1日

生まれた所・育った所：北海道

勤務先・診療科名：鶴岡市立荘内病院 消化器科

出身校：山形大学

趣味・特技：バドミントン

鶴岡地区医師会会員の皆さんへ一言：よろしくお願ひ致します。



氏 名：芥 藤 聖 宏

生年月日：昭和41年6月22日

生まれた所・育った所：尾花沢市、山形市

勤務先・診療科名：鶴岡市立荘内病院 放射線科

出身校：山形大学

鶴岡地区医師会会員の皆さんへ一言：平成23年11月より、勤務しております。
よろしくお願ひ致します。



特別寄稿

地霊の生みし人々(6) — 佐藤藤佐(上) —

黒羽根整形外科 黒羽根 洋司

江戸時代末期、下総佐倉に現在の順天堂大学の源となる“佐倉順天堂医塾”を興したのが佐藤泰然である。当時、蘭方医学を学ぶ者の間で「西の長崎か、東の佐倉か」と評されるほどの繁栄を築いた泰然の父は、庄内の北、鳥海山の麓にある升川村の出であった。その名を佐藤藤佐とうすけという。この回文のような人を食った名前にこそ、度胸と才覚で江戸という身分社会を手玉にとった男の心意気が潜んでいる。人間の最大の娯楽が人間だとすれば、天に向かって哄笑するかのような豪快な男の数奇な一生を辿ることほど楽しいものはない。

悪たれ藤助

のちに藤佐と改称する佐藤信隆、通称藤助は、安永 4 (1775) 年遊佐郷升川村の次郎左エ門家に生まれる。同家は源義経の功臣佐藤継信から出たといわれ、その故を以て代々税を免除されていた。地方の名家で、その所有する田畑は広く、隣村まで他人の土を踏まなくても行けた程であった。

藤助は幼い頃に父を失い、母に育てられる。丈高く、力強く、5 斗俵を一俵ずつ両手で持つことができたという。孫の林董は祖父のことを「頗る常識豊かで、忍耐強く、しかも任侠心に富み、豪傑肌の人であった」と回顧するが、幼少年期の藤助はそうとうの悪きょうかんであった。凶悍としか言いようのない不良ぶりに、賢母の誉れ高い母親は、このまま村に住ませればどんなことを仕出かすかわからないと思ったらしい。鶴ヶ岡城外の処刑場の露となるだけと怖れた母は、この子には江戸が適あうかもしれないと考えた。家督を妹に譲り、母が集めた路銀を懐中に



同郷の佐藤政養（初代・鉄道助）との顕彰碑

した藤助は、ひっぺがえすようにして村を出た。母が工夫して集めたお金は25両、当時3両あれば一人一年の生計ができたというから大金である。

そこから藤助の面白いところ、「どうせ江戸まで15日、旅籠に泊まっても女郎屋に泊まっても15日ではないか」と考えた。19歳の藤助は、宿場宿場の悪所あくしょに泊まりかさねて江戸の入り口の千住の宿に着いた。千住に着いたときは囊中のうちゅう二百文しかなくなり、さすがに閉口した藤助は宿場に巢食せげんしている女衞の親分のようなところへ行って、「おれのような男を、どこかへ嵌めこむ腕はあるか」と脅しあげるようにして、その親方と仲がよくなった。親方の仲間の口ききで、江戸の旗本の下屋敷ちゅうげんに仲間のような身分で住みこむこととなる。

公事師・藤助

地方史によれば、藤助が最初に奉公したのは当時江戸で時めく柳生但馬守の屋敷であり、3日にして主人に認められ、忽ち士分にとり立てられた、とある。しかし、司馬遼太郎が著

書「胡蝶の夢」の中で引く逸話の方が、いかにも藤助らしく私には好ましい。以下にまとめてみる。

藤助が最初に住みこんだ伊奈遠江守いなとうとみのかみという貧乏旗本の下屋敷には主人の妾が住んでいた。いわば妾の下男のようなになったわけだが、住みついて 3 日目に妾が用人と不義を働いている現場を見つける。藤助は兩人をおどしあげただけでなく、殿様の遠江守に直訴し、用人も妾もたたき出してしまう。その妙な功績で遠江守の用人になってしまうという、嘘のような離れ業をやったのが藤助であった。

いずれにせよその後、藤助は奉公先の財政の立て直しを見事に成し遂げ、経済的才能を次第に認められるようになる。渥美九郎兵衛、深谷遠江守、水野若狭守らの依頼をうけ、その家政整理にあたり、藤助は江戸の公事師として名を成すようになる。公事師とは現在の弁護士の源流となるもので、訴訟の代行、調整を行う者のことをいう。文字も書けないといわれながら、度胸と知恵、そして類まれな弁舌の才を駆使して、旗本屋敷の裏面に入り込んでいく。やがて、江戸奉行や勘定奉行などの知遇を得て、緒家よりからの俸禄を得る。藤助の狂おしいほどの才覚人ぶりである。

三方国替えでの活躍

天保11年(1840)幕府は突如「三方国替え」を発令する。莊内藩・酒井忠器ただたかを長岡へ、長岡藩・牧野忠雅ただまさを川越へ、川越藩・松平斉典なりつねを莊内への転封を命じたのである。前將軍で大御所とよばれ、なお実権を握っている徳川家斉の意を受けた老中首座・水野忠邦がおし進めた、いわゆる「三方領知替え」であった。川越藩主が家斉の子である事情があったにせよ、莊内藩にとってはまさに晴天の霹靂、藩内あげての転封阻止運動が開始される。

江戸では世子忠発ただあき、留守居役の大山庄太夫しょうだゆうを



佐藤家菩提寺 永泉寺 (遊佐町)

中心に、幕府要人への幕命撤回の歎願と贈賄工作が進められる。地元では嘆願書を携えた農民が続々と江戸を目指す。同時に藩内各所で打ち寄せ(大集会)が行われ、おびたしい数の農民が参集する。こうした身分を問わない必死の転封阻止の活動のたかまりの中、藤助改め佐藤籐佐が動き出す。

老中水野忠邦は南町奉行矢部定謙さだのりに莊内農民の江戸訴願についての取り調べを命じ、この黒幕である佐藤籐佐きゅうもんの糾問を示唆する。ところが、矢部は籐佐と懇意であった。矢部は密かに籐佐に会い「扱いによっては、水野の意図とは逆に国替え一件をひっくり返すことも出来る」と話す。籐佐は矢部に喚問され、国替えを川越藩が大奥を通じて大御所に願ったものだと非難した。

時に籐佐68歳、気概衰えず白州で論をはる姿は堂々たるものであった。これを受けて矢部は、三方国替えは理由のない沙汰であり、莊内領の百姓の騒ぎ立ては法に照らして咎むべき事項は見当たらず、と結論づけた。

翌日、將軍家慶の前で開かれた閣議で、正式に三方国替えの中止が決定した。多年江戸に居て名門旗本に出入りし、広い人脈を築いてきた佐藤籐佐の尽力があったからこそその勝訴であった。

表 紙

「モリアオガエルの産卵」

真 島 吉 也

山王町には、いまだモリアオガエルが棲息しています。毎年春になると何処からともなく特徴のある鳴き声が聞こえ、間もなく庭の古池のふちのあちこちに、マシュマロのような巣が出現します。大きなメスが排卵しこれに複数のオスがよってたかって精子をかけてはこねくり回しているうちに見事な真っ白なおわん形の巣が出来上がっていきます。

編 集 後 記

今年度から 4 年ぶりに“めでいかすとる”の編集委員を拝命しました石原です。よろしくお願ひ致します。

今月号には 6 月 18 日に開催された医師会勉強会の抄録が掲載されています。『胸部・腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術』について日本海総合病院副院長・島貫隆夫先生に講演して頂きました。従来の手術による開腹、開胸などを行わず、カテーテルで人工血管を埋め込む方法です。侵襲が少なく数日で退院可能となる利点がありますが、長期成績がまだ出ていない欠点もあります。また、解剖学的に適応とならない場合があることや合併症についてのお話がありました。解離性大動脈瘤への応用や破裂など緊急時の対応などの問題点もありますが、Deviceの改良や新たな試みもされておりこれからますます進化する方法と思われます。

旅行記は福原先生のラスベガスでのゴルフ部合宿について臨場感あふれる文章でした。黒羽根先生の佐藤藤佐についての特別寄稿には、いつもながら歴史的人物の考証に感服しております。

会報でお知らせしていますが、7 月 27 日に恒例となりました病院勤務医と医師会との懇談会を行います。会員の皆様には大勢の出席をお待ちしております。

編集員会では会員の皆様の投稿や掲載企画の提案をお待ちしておりますのでよろしくお願ひ致します。

(石原 良)

編集委員：伊藤 茂彦・福原 晶子・石原 良・中村 秀幸・斎藤 高志・今立 明宏

発行所：社団法人鶴岡地区医師会 山形県鶴岡市馬場町 1-34

TEL 0235-22-0136 FAX 0235-25-0772 E-mail ishikai@tsuruoka-med.jp

URL <http://www.tsuruoka-med.jp>